

特集

あらゆる人が輝くまちに

～男女共同参画20年～

○第2次とよまレインボープランの構成

Ⅰ すべての人が暮らしやすいまちづくり	1 男女共同参画の理解の促進
	2 男性や子どもにとっての男女共同参画の推進
	3 様々な困難を抱える人々への支援
	4 政策・方針決定過程における男女共同参画
Ⅱ 健康で笑顔あふれるまちづくり	5 家庭・学校における男女共同参画の推進
	6 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
	7 女性や子どもに対する暴力の根絶
	8 生涯を通じた健康づくりの支援
	9 豊かな生活空間の構築
Ⅲ 地域の交流・絆を深めるまちづくり	10 地域活動における男女共同参画の推進
	11 地域の事業所との連携
	12 協働によるまちづくりの推進
Ⅳ 計画の推進	13 推進体制の整備・充実

本町の男女共同参画社会づくりは、平成十年に計画策定後、二度の改定を経て、現在は「第2次とよまレインボープラン」により推進しています。「レインボープラン」という名称には、空に輝く虹が様々な色でできているように、あらゆる人が個性を発揮し、本町が虹のように輝くことができようとする思いを込めています。

第2次とよまレインボープラン

「性別によらず、一人ひとりが自分の意思と判断に基づいて行動する」「個性が大切にされる」そんな社会を築くために、町は男女共同参画社会づくりを進めています。本年は、本町が男女共同参画社会計画を策定して二十年になります。今月号の特集では、節目の年を記念して開催する講演会のご案内とともに、本町の男女共同参画社会づくりに向けた施策の一部をご紹介します。

計画は、四つの重点目標のもと、十三の基本的施策を定めています。プランの全文は、町ホームページで閲覧できます（トップページの「町政情報」↓「計画・指針」）。

ワークライフバランスの推進

男女をはじめ、より多様な人材が能力を発揮することで、様々な考え方を踏まえた施策を推進できます。そのためには、誰もが充実感を感じながら働く一方で、家庭や個人の時間を持つ「ワークライフバランス（仕事と生活の調和）」の実現が欠かせません。町では、保育サービスや介護支援事業の充実を図っています。

○ 多様なニーズに対応した保育サービスの充実（保育園事業、ファミリーサポートセンター事業、放課後児童クラブ事業など）
○ 介護支援の充実

男性にとっての男女共同参画の推進

男女共同参画の実現は、男性の協力なしにはできません。働く女性が増え

ている中、家庭生活や育児などへの男性の協力や参加が必要不可欠です。男性自身が家庭や地域における父親の役割を認識し、育児に積極的に参画するよう、父親参加型の事業を実施しています。

○ ニューファミリー教室

○ 各小学校区「おやじの会」への支援

様々な困難を抱える人々への支援

障がい者やひとり親世帯の方、高齢者など、社会の変化を背景に、様々な生活困難を抱えている方がみえます。近年は、性的少数者（LGBT）といわれる方々への理解も社会的な課題となっています。今年度、町職員向けのLGBTの方々に対する理解と知識を深める研修を行い、業務に活かしていく予定です。

地域活動における男女共同参画の推進

女性の社会参画を推進するため、「とよま女性の会」の活動を支援しています。また、愛知県の開催する男女共同参画人材育成セミナーへの参加を会に呼びかけています。

防災活動における女性の参画も推進しています。町消防団や自主防災組織への女性の参加を促し、防災施策に男女双方の視点からの配慮を反映させるよう努めています。